

2025年4月11日

各位

会社名 株式会社エッチ・ケー・エス
代表者名 代表取締役社長 水口 大輔
(コード番号 7219 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役財務部長 木本 慎也
電話 0544-29-1111

2025年8月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年10月11日に公表いたしました、2025年8月期第2四半期(中間期)の連結業績予想数値と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年8月期第2四半期(中間期)の連結業績予想数値と実績値との差異(2024年9月1日～2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,310	百万円 45	百万円 55	百万円 35	円 銭 24.73
今回実績(B)	4,216	112	171	132	93.43
増減額(B-A)	▲93	67	116	97	
増減率(%)	▲2.2	150.9	211.9	277.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年8月期第2四半期)	4,209	112	154	122	86.84

2. 連結業績予想値と実績値との差異の理由

売上高は、国内販路、および一部の受託業務にて増収となりましたが、海外代理店の在庫調整等にもなう受注減が予想以上に長引いたこと等から、前回予想を93百万円下回りました。

営業利益は、売上高全体のうち、売上総利益率が比較的高い国内販路向けの占める割合が増えたこと、および円安にもなう外貨建て売上高の円換算値での増加等で売上総利益率が上昇し、前回予想を67百万円上回りました。

経常利益は、円安による為替差益の発生等により、前回予想を116百万円上回りました。以上より、親会社株主に帰属する中間純利益は、前回予想を97百万円上回りました。

なお、2025年8月期通期連結業績予想につきましては、現時点で前回発表からの変更はございませんが、トランプ米大統領が発表した相互関税が2025年8月期の業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、業績予想に修正が必要と判断した場合には、速やかに開示をいたします。

以上